

【担当教員名】 長谷川隆雄 石原美由紀	対象学年	1	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	45

【<概要>又は<一般目標：GIO>】

1. 医療施設および地域の見学を通して、看護の対象とする人々を理解する。
2. 医療施設および地域の見学を通して、看護職の活動の実際を理解する。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 外来を受診する人々について知ることができる。
2. 入院患者の生活の実際について述べるができる。
3. 地域で生活する人々がQOLの向上に向けて、どのような生活をしているか述べるができる。
4. 外来における看護活動の実際について述べるができる。
5. 病棟における看護活動の実際について述べるができる。
6. 地域における看護活動について述べるができる。
7. 看護職の役割を考えることができる。
8. 看護を学ぶものとしての態度を身につけることができる。
9. 援助的人間関係におけるコミュニケーションについて述べるができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考 担当教員
1. 外来を受診する人々に関心を示す 2. 入院生活を送る人々に関心を示す 3. 入院生活を送る人々にかかわる職種を知る 4. 入院生活を送る人々の環境を知る 5. 高齢者の健康行動を知る 6. 自立した高齢者との世代間交流を通して、高齢者に関心を示す 7. 外来診療の場を見学する 8. 外来における看護師の役割を知る 9. 病棟における看護活動の実際を見学する 9. 病棟における看護師の役割を知る 10. 地域における高齢者保健活動について事前学習する 11. 老人クラブと看護活動の接点を知る 12. 看護職の役割を考えを深める 13. 実習での学びを通して、今後の学習課題を明確にする 14. 主体的に学習に取り組む 15. 実習で適切な態度を示す 16. 援助的人間関係におけるコミュニケーションについて学習する	1	見学実習（基礎看護学全教員）	
	2		
	3	見学実習（地域看護学全教員）	
	4	見学実習（基礎看護学全教員）	
	5		
	6	学内実習（地域看護学全教員）	
	7	見学実習（地域看護学全教員） 学内実習・グループワーク（基礎看護学・地域看護学全教員）	
	8	見学実習	
	9	学内実習（基礎看護学教員）	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	フィールド体験実習要項			

【評価方法】	【履修上の留意点】
1. 実習目標の達成状況：30点 2. 実習レポートの内容：40点 3. 出席状況（学内実習含む）：30点	1. 人間を対象とした実習であることを念頭に、対象の安全の確保やプライバシーの保護など、倫理的な配慮には十分に留意する。 2. 身だしなみや言葉使いなどには、十分留意する。